

| | | | | | |
|-------|--------|----------|-------|-------|----|
| グループ名 | ユニット名等 | 科 目 名 | 担当教員名 | 対象学年次 | 学期 |
| 選択科目 | 2 単位 | ボランティア活動 | 山下 智子 | 1 年次 | 春 |

| | |
|---------------|--|
| 授業のキーワード | 共に生きる・出会い・隣人愛 |
| 授業の概要 | ボランティアの「意義を有機農業の実習体験と異文化に生きる人々との生活または高齢者への介護を通して具体的・実践的に学びます。4 月中に説明会があります。 |
| 期待される学習成果（目標） | 1、体験を通しキリスト教の中心にある隣人愛について経験から理解を深めることが目標です。 2、ボランティア先によって、環境問題や異文化交流、福祉なども学べます。 |

授 業 展 開

| | テーマ | 内 容 | | テーマ | 内 容 |
|---------------------|---|-------------------------------------|-------------|-----|-----------------------|
| 第 1 講 | ボランティアとは | ボランティア活動の現代社会における意義を学びます | 第 9 講 | | |
| 第 2 講 | ボランティア活動の根底にあるもの | ボランティア活動の根底にある精神、とくにキリスト教精神について学びます | 第 10 講 | | |
| 第 3 講 | ボランティアとしての適切な態度とルール | ボランティアとしてのエチケットなどを学びます | 第 11 講 | | |
| 第 4 講 | 適切なコミュニケーション法 | 「聴く」「交流する」などの基本的なコミュニケーション法を学びます | 第 12 講 | | |
| 第 5 講 | ボランティア研修の内容 | ボランティアの受け入れ先と実地研修の内容について知ります | 第 13 講 | | |
| 第 6 講 | 実地研修 | 栃木県那須塩原町の「アジア学院」または群馬県榛名町の「新生会」（予定） | 第 14 講 | | |
| 第 7 講 | 事後研修 | 体験内容、感想と反省点を報告し、今後の活動資料として報告書を作成します | 第 15 講 | | |
| 第 8 講 | | | 定期試験 | | 研修の報告レポートをもって試験にかえます。 |
| 評価方法 | 事前研修 40% 実地研修および研修日誌 40% 事後研修および報告書 20% | | | | |
| 使用する教科書（必ず購入してください） | | | 参 考 文 献 | | |
| 適宜プリントを配布します | | | 適宜授業中に紹介します | | |